

平成25年度当初予算 予算要求シート

整理番号	Ⅱ - 2	マスタープラン 3つの挑戦	低炭素	マスタープラン 施策番号	5 - 1	局・課名	環境局 環境都市推進室
区分	みんなの審査会						(単位 千円)

事業名	まちなかソーラー発電所推進事業			平成23年度決算額	平成24年度予算額	平成25年度要求額
関連事業	環境局	環境都市推進事業		355,915	355,380	481,004
	環境局	小中学校への太陽光発電設置事業				
事業目的				H21 ~ H	全体事業費	
			今年度要求のポイント			
<p>「堺市環境モデル都市行動計画」では、太陽光発電システムを2013年度末までに1万件、2030年度までには10万件に普及させることとしている。太陽光発電システムの設置コストは未だ高額であるため、太陽光発電設置費補助制度を継続し、国の補助制度による効果と合わせて、住宅・共同住宅・事業所等への普及拡大をめざす。</p>			<p>補助金額は最近のシステム価格の低下を考慮し、1kWあたり5万円、上限は10kWとする。平成25年度は、2,000件の普及をめざす。また、太陽熱利用システムは50件、太陽光発電と合わせて設置する燃料電池コージェネレーションシステムは150件の普及をめざす。</p>			
事業内容			主な要求内容 (単位：千円)			
<p>◆ 補助制度概要 (太陽光) 市内で太陽光発電システムを設置した者に対して、1kWあたり5万円の設置費を補助。上限は10kW分までの50万円。</p> <p>◆ 補助制度概要 (太陽熱) 市内で太陽熱利用システムを設置した者に対して、設置費の5分の1を補助。自然循環型は上限5万円。強制循環型は上限10万円。</p> <p>◆ 補助制度概要 (燃料電池コージェネレーションシステム) 市内で太陽光発電と合わせて燃料電池コージェネレーションシステムを設置した者に対して、設置費の5分の1 (上限15万円) を補助。</p> <p>◆ 普及拡大のための情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助制度についての説明リーフレットの作成 ・ 関係団体へリーフレット、参考資料を送付 ・ イベント出展にて普及啓発活動 			項目	24年度予算	25年度要求額	内容・積算等
			短期臨時職員賃金	1,997	3,978	2人
			消耗品費	190	240	事務用消耗品
			備品購入費	80	0	
			印刷製本費	164	230	太陽光、太陽熱、燃料電池リーフレット作成
			通信運搬費	749	1,056	関係書類郵送費
			太陽光発電設置費補助金	343,700	450,000	2000件×5万円×4.5kW=450,000千円
			太陽熱利用設置費補助金	4,500	3,000	強制循環型:10件×10万円 自然循環型:40件×5万円
			燃料電池コージェネレーションシステム設置費補助	4,000	22,500	150件×15万円=22,500千円
			合計	355,380	481,004	
スケジュール (経過及び今後展開)			その他 特記事項			
<p>【経過(～24年度)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・21年度 住宅用太陽光発電補助開始 ・23年度 太陽熱利用補助開始 ・24年度 燃料電池補助開始 		<p>【25年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 4月 平成25年度補助制度の申請受付開始 3月 平成25年度分申請受付終了 	<p>【今後(26年度～)】</p> <p>堺市環境モデル都市行動計画では、平成22年度末に10万件を普及目標としている。</p>			